

# 社長通信

株式会社 福島人材派遣センター

代表取締役社長 安田 敬

2016年1月号

Vol.4



新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願ひ致します。

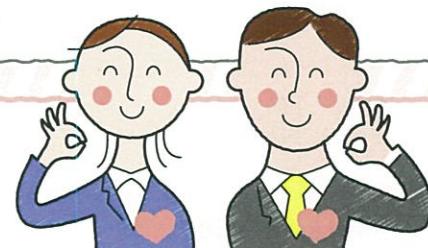
昨年は、皆様にとってどのような1年だったでしょうか。

安倍政権のもと、労働者派遣法は法改正され、派遣業界は新たなステージを迎えました。

3年間の猶予期間はありますが、届出制事業所の廃止、派遣期間の原則3年ルールやキャリア形成支援制度の導入など業界全体が大きな岐路に立たされています。

弊社としては、これまで同様、働く皆様に寄り添い、より良い環境でお仕事が出来る環境づくりを目指して参ります。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



## 「今年度の目標」

今年は、人材コンサルティング業として、様々な事業に取り組みたいと考えています。

### ①戦略的な派遣事業

働く皆様、受入企業様それぞれに戦略的な雇用システムとしての派遣を提案致します。人財育成プログラムの導入や期間、職種に特化した間接雇用の必要性を深め、派遣システムの活用を内外に広め、業界全体の発展と単なる仲介役ではない事業運営を目指します。

### ②地元中小企業に特化した職業紹介事業

サービス業を中心に、雇用・採用のミスマッチが社会問題となっています。特に、県内の中小企業は新卒採用、中途採用に多くの労力を費やしています。民間の視点で、採用コンサルティングを個々の企業、個人とおこない丁寧な雇用・採用支援をおこない人財のマッティングを目指します。

### ③医療従事者の復職・定職・転職支援事業

医師、看護師をはじめとした医療従事者の皆様が働きやすい環境を作るため、各医療機関との連携のもと、復職、定職、転職を支援致します。医療労務コンサルタントの指導のもと、各医療機関と弊社コーディネーターと連携をおこない、医療従事者の充足を目指します。



### お勧めの読書

#### 書斎の鍵

喜多川 泰

読書の楽しさ、大切さを教えてくれる一冊。心が軽くなる本でした。

#### なぜ、うまくいっている会社の経営者はご先祖を大切にするのか

天明 茂

経営者に限らず、曾祖父母までさかのぼり、自身のルーツを知ることが人生をより豊かにしてくれるようです。暫く私のライフワークになりそうです。

#### お坊さんが教えてくれた涙があふれてとまらないお話

浅田 宗一郎

短編で読みやすく、ノンフィクションのため心にズシリと著者の気持ちがのしかかる本でした。

興味のある方には、書籍をお貸します。お気軽にご連絡ください。連絡先 本社 024-521-5111 担当 能正 宛

お待ちしております。

## »本社: 営業担当職員募集中

詳しくはホームページで掲載中です。お知り合いのご紹介などお待ちしております。

## 今年の抱負・目標

### 福島 コラッセ登録センター

元気な挨拶、感謝の心、  
気配りの出来る立ち振る舞い

代表取締役社長 安田 敬

「入(い)るを量(はか)りて、  
出(い)ざるを制(せい)す」の徹底

営業部長 兼 パブリックビジネス担当室長 土屋 良一

スキルアップ、迅速かつ正確に仕事をする、  
心身を鍛える

事務担当マネージャー 渡部ひとみ

昨年より今年、  
昨日より今日を輝けるように！

コーディネーター 能正 愛

日々の出会いを大切に

顧問 会田 央昭



### 郡山 ビッグアイ登録センター

出会いを大切に楽しく働く、  
ワーク・ライフ・バランスの実現

営業副本部長 兼 郡山支社長 北浦 典子

1日1日を大切に新しい事にもチャレンジ！  
挑戦する充実した1年にする！

営業担当マネージャー 加藤 律子

振り返ったときに、  
自分の自信となるような毎日を送る事

コーディネーター 高田 裕希

人生は「一期一会」  
今年も新たな出会いを大切にします！！

室長 大柿 貞夫

先を読んで行動する。  
前向きな心で、毎日を楽しむ。

コーディネーター 熊田 梨沙

どんな時も前向きな言葉を  
発するよう心がける。

コーディネーター 橋本 千晴

諸行無常であるからこそ豪放磊落で  
大胆不敵に進むことができる人物であれ

大越 雄太

## 昨年の思い出

### 私のライフワーク

長男、次男が少年ラグビースクールに通い始めて、約二年半。毎週の付き添いと、未経験ながら、小さな子供たちを相手にラグビースクールでコーチのお手伝いをさせていただいている。

昨年は、ラグビー日本代表が世界を驚かせ、過去一度しか勝てなかつたワールドカップで、世界最強と言われる南アフリカに勝利しました。日本にもラグビーブームが訪れ、スクールにも新たな入部者も増え、昨年末にはテレビ局の取材もありました。

ラグビーには、NOSIDE（ノーサイド）と言う言葉があり、全てを試合で出し

切った後は皆同じ仲間になります。選手はもちろん、応援する仲間も同じです。ワールドカップイングランド大会でも南アフリカの選手やファンが日本の勝利を讃える姿には、今まで経験したことのないスポーツの醍醐味を感じています。こんな素晴らしいスポーツ「ラグビー」に出会えて、とても幸せに思っています。2019年。次回のワールドカップの開催地は、日本です。スクールの子供達が活躍する姿が重なり、とても胸が熱くなります。子供たちがスクールを卒業するまで、私のライフワークになりそうです！

代表取締役社長 安田 敬

未就学児から中学生まで多くのお子さんが活躍しています。お子様やお孫さんにラグビー如何でしょうか？是非、お問い合わせください。

#### 福島少年ラグビースクール

facebook アドレス

<https://www.facebook.com/f.rugbyschool>

メールアドレス yasuda68@gmail.com

携帯 090-3757-7521(安田)

参考に

年会費／約15,000円 保険代別

未就学児は約4,000円

活動／毎週日曜日 9:30～11:30

福島市内 運動場又は 体育館  
郡山、いわき、勿来にも少年ラグビーチーム  
がございます。ご紹介致します。